

平成28年3月27日

関係者 保護者 様

広島県ジュニアバスケットボール連盟
U-13チーフマネージャー 上田英生

平成27年度広島県U-13強化練習会のお礼

春暖の候、皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より、広島県ジュニアバスケットボール連盟の活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

はじめに、この度の取り組みに関しまして各地区の指導者の皆様方のご理解ご協力をいただき誠に感謝いたしております。お陰様で県内各地よりたくさんの優秀な選手の皆さんが集まり、意欲を持って練習に参加していただきました。広島県のバスケットボール競技の強化・普及、および全国で戦うための広島県のファンダメンタルの構築の一步を踏み出すことができ、大変有意義な取り組みとなりました。これからも継続し、さらに発展させていきたいと考えておりますので今後ともご協力お願い致します。

さて、今回の取り組みに関しましては、女子のみで3回の練習会と2回の練習試合を行いました。広島県の強みはシュート力の高さにあります。この点は今回の中国五県での広島県選抜の戦いぶりからもよく分かると思います。しかし、ボールを素早くフロントに運ぶことやプレスディフェンスにかからないことという部分で難があることは明白な事実です。そこでトランジション、視野の取り方、判断力をつけるための練習に力を注ぎました。その内容に関しましては広島県ジュニアバスケットボール連盟のホームページ内ジュニア通信U-13のページの中に詳しい資料が掲載されています。今後の取り組みに活かしていけるよう内容をご確認の上、ご意見、ご指導をよろしくお願いいたします。今年度の取り組みを、来年度以降に生かしていけるようスタッフ一同、さらに研究を重ね、指導の充実に努めていきたいと思っております。

最後になりましたが、1月以降、3ヶ月にわたる間、保護者の皆様には、送迎をはじめ、数々のご支援、ご協力をいただき、本当にありがとうございました。また、各チームの指導者の皆様方におかれましては、選手派遣につきまして、御配慮いただき感謝しております。さらに練習会場をお貸しいただいた中学校の先生方におかれましては、会場の確保等、ご無理をお願いし、ご迷惑をおかけしたばかりでなく、適切なアドバイスまでいただき、本当にありがとうございました。また、最後の練習試合で胸を貸して戴いたHACの方々、関係機関の皆様には厚く御礼申し上げます。